



令和7年11月27日

春日井市立松原小学校

にっこり参観 ありがとうございました

20日（木）のにっこり参観には、たくさんの保護者の皆様に来ていただき、ありがとうございました。初めて全校でにっこりタイムを参観していただきました。直接参観して、中には体験していただいて、いかがでしたでしょうか。子どもたちの笑顔や「へえ、そうなんだ」「なるほどね」「もっと知りたいな」という様子を見ていただけたでしょうか。

週に1回ずつ定期的になっこりタイムに取り組み始めて、2年目となっています。ソーシャルスキルトレーニング（SST）をご指導いただいている、名古屋葵大学の堀部要子教授によると、この取組には即効性はなく、継続して取り組むことでゆっくりじんわり漢方のようにソーシャルスキルが定着していくと言われています。子どもたちに、聞く力や話す力、相手を理解する力など、将来社会に出て役立つスキルが着実に身についていくことを願って、これからも継続して取り組んでいきたいと考えています。参観していただいた感想をH&Sアンケートで答えていただきました。たくさんのご回答、ありがとうございました。

○自分の気持ちを言葉にして伝える貴重な機会だと感じました。また友達と過ごす姿や照れながら自分の意見を言う姿など、家庭では見られない様子が見られて嬉しかったです。

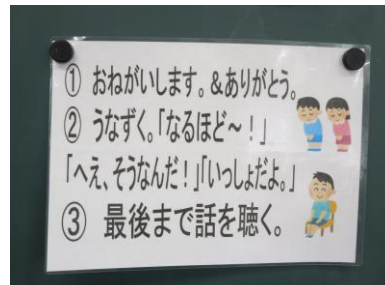
○昼放課の時間に教室に入れたので、授業中の姿だけではなく、放課の時間にお友達と工作してる姿も見れて、普段話では聞いていることが、実際自分の目で見れてお友達との交流に微笑ましかったです。

○授業では、お友達が発言してる時にどんなふうに返事したり反応するといいか先生がお話してましたが、親の私が忙しいと素っ気ない返事になってしまうことがあり、人の話を聞く時にちゃんと聞いているよと分かるような返事の仕方だと相手も気持ちよく話もできるので、私自身も気をつけようと子どもたちから教わりました。

○前からどんなものか気になっていたのですが、今回参観できて良かったです。この活動により、他人との会話や関わりに抵抗なく、お互いを思いやれる大人になっていってもらえたら嬉しいなと思いました。とても意味のある活動だなと感じました！

○一斉下校の様子も見ることで良かったです。運動場に集まる様子など、普段の何気ないことだと思いますがとても新鮮でした。不審者のこともあるので、できる範囲で見守ることができたらなと思います。

○みんな楽しそうに取り組んでいたのが印象的でした。お互いの事を知ることがコミュニケーションの第一歩だと思いますし、自分と違う考えを認め合うことができる非常に良い機会だと思います。



○自分の意見を言ったり友だちの意見を聞いて質問したりするなどコミュニケーションを取りながら進めていく姿が見られました。配信などで何をしているか知ってはいましたが、実際見ると想像以上に和やかな楽しそうな雰囲気の良い取り組みであることを感じました。参観の機会を作っていただきありがとうございました。

○自分の意見をハキハキ言っていて、頼もしい一面を見ました。雰囲気も楽しそうで、みんなが意見を言いやすい環境だなあと感じました。

○自分の気持ちを伝えること、人の話を興味をもって聞くこと、疑問に思ったことを尋ねることを小学校の時からスキルを身につけることで大人になった時も自然とコミュニケーションが取れて助かると思った。大人でも緊張することを緊張しながらも楽しそうにやりとりをしていて良いな。と思った。私も、小さい時にこういった経験をしていたら自分の気持ちを伝えることに恥ずかしさもなく、間違ってると思わず、遠慮せずに伝えられる大人になっていたのかな？と羨ましく思う。

○グループのみんなが話しやすいように、声をかけ合っていたところが良かったです。あたたかい雰囲気が伝わってきました。

○子どもに聞いてもよく分からなかった『にっこりタイム』を実際に見せていただいて、相手を大切に思う気持ちを行動で示すことができるという、人との関わりで最も大切なことを教えていただいているんだなあと改めてこのような教育の場に感謝の気持ちでいっぱいでした。

○1年生→4年生だったので、全然違うなあと感じました。にっこりタイムは、自分の意見を言う。人の意見を聴く。とても大切な時間であり学びの時間と思いました。

○自分の子どもの頃にはなかった時間なので、今日実際に見てみて子ども自身にとっても、友達との関わりの中でも、生きてくる良い取り組みだなと感じました。一人一人が発言できて、その発言を皆が大切にしてくれて…大人も真似することがあるなあと感じました。

○みんなが協力し意見を出しあったり、手を挙げたりして、とても楽しそうにしていました。とても生き生きしていて素敵な授業でした。

○友達や人の話を聞こうという取り組みは、人の話はちゃんと聞きなさいとだけ言うより、実践することは良いなと感じました。お題もあり、話しやすかったのか、みんな自然に笑顔になっていて良かったです。そこから またひとつ踏み込んだ質問ができれば 会話が広がり 相手のことをもっと知ることができ 楽しくなるよね、という話を帰宅した子供としました。

開催方法について、様々ご意見がありました。

○時期について、秋は運動会や学校ホリデー、就学時健診など学校や保育園の行事が多く、休みを取るのが難しいです。15分の参観であるのならば、授業参観の一環ですか、時期をずらしていただけるとありがたいと感じました。

○別の学年にお子さんがある場合、学年と学年の間の時間に5分でも余裕があると教室を移動する際、楽だったのではないのでしょうか。

○欲を言えば、通常の授業参観の最後になっこりタイムをくっつけていただけたらありがたいです。もう少し学校の様子を見られる時間があると良かったです。

今回の参観の目的は、にっこりタイムを理解していただくことでした。学校でも、家庭でも、地域でも、同じようにコミュニケーションがとれたら、きっと温かい空気が流れていくと思います。ぜひ、ご家庭でもお家になっこりタイムをやってみませんか。

好きな給食のメニューは？ ご飯とパン、どちらが好き？ 夏と冬、どちらが好き？

「何事にもチャレンジし自分らしく学び続ける子」「自分も相手も大切に正しく行動できる子」